

風花舞う向春のみぎり

日本独自の美しい表現に風情を感じます。暦のうえでは春なのですが、寒さが和らぐまでにはもうしばらく我慢が必要のようです。

二月は「逃げる」で、あっという間に過ぎていきそうです。その時、その瞬間を大切に、教育活動に当たりたいと思います。

防災 “備えよ常に”

11 住み続けられる
まちづくりを



1月17日の朝会で全校児童に講演をしていただいた折、京都大学地震研究所の後藤先生は、「地震を止めることはできません。自分の命を守るため、地震にあったらどうすればよいのか、その術を身に付けてください。」とお話されました。この言葉を形にすることが防災への大きな一歩だと捉えています。

「備えよ常に」。阪神淡路大震災が起こった28年前、地震発生後に、教職員、児童と共有した言葉です。寒い時期だったので座布団を持参していた子どもたちもいました。その座布団が地震発生時には防災頭巾代わりに活用できることを伝え、各自の地震対策の一助としました。

以降28年が経過、この間、東日本大震災、NZ地震、大阪北部地震等々が起こっています。また、この先、南海トラフ地震等も予測されています。

過去の教訓を生かし有事にいかに命を守ることができるのか、子どもたち一人一人が自分事として命を守る行動をとらなければなりません。そのためにも、地震のメカニズムを学び、被害等、過去の経験から、常に私たちがおこなう防災を考えて備えておきたいと思うのです。

1月17日(火)

地震避難訓練の様子

避難時のルールを守って!

おさない

はしらない

しゃべらない

もどらない

ちかづかない



陸前高田市立高田小学校と交流予定！

防災学習の取組みの一環として、陸前高田市立高田小学校と協働学習を進めていく予定です。

写真：奇跡の一本松 →

〈7万本あった松のうち津波から唯一残った松〉

13年前の3月11日、東日本大震災が発生し、甚大な被害をもたらしました。岩手県陸前高田市も地震による津波で建物が流され多くの方の命が奪われました。陸前高田市立高田小学校では、毎年、発生日に全校集会を開いて、校長先生が児童に当時の地震の大きさや被害の様子、復興の道程等についてお話をされているとのことです。

高田小学校のご配慮で本校児童もオンラインで参加が可能になりました。この機会に、防災、震災について更に学びを深めていきたいです。



ESD フェスタ

2月14日(火) 2月17日(金) 1限~3限

ESD学習では、「自分事」「つながり」「もったいない」等を学びのキーワードとして取り組んでいます。ESDフェスタは、一年間のESD学習で得た知識や収穫物等を発信する場として位置付け、子どもたちが互いの学習に触れながら「学ぶよろこび・調べる楽しさ」を味わうことを目的として開催します。

お子さんの所属する学年、学級の取組みにご参加いただき、一年間の子どもたちのESD学習のまとめをご覧ください。

*詳細は、1月13日付けESDフェスタ及び学級懇談会のご案内をご覧ください。

運動委員会イベント大縄大会

今年も挑戦しました大縄大会！各クラスが3分間に跳んだ回数を競い合いました。1月30日は3・5年生が、31日は2・4年生が、そして、2月1日は1・6年生がチャレンジしました。

総合一位は、6年4組349回でした。

二位、4年1組310回 三位、6年2組301回



おめでとう！



◎挑戦した全ての学級、よく頑張りました！リズム、スピード、チームワークがすばらしかったです！



最強寒波

昨年末は「12月史上最強」と言われた寒波が日本海側を中心に日本列島に押し寄せました。またこの一月末にも「最強寒波」と言われた大寒波が列島を包み込みました。これらの原因として考えられているのは、偏西風の蛇行です。日本付近では偏西風が南に蛇行し、北からの寒気が入りやすくなっています。そこに、北極域上空にある非常に冷たい大規模な空気の渦、「極渦」が分裂し、入り込んでくるので寒波が到来すると説明されています。

私たちは、これまでに様々な気象用語を利用して地球温暖化についての話をしてきました。(ex.「気象観測史上はじめての」「猛暑日」「ゲリラ豪雨(マスコミ用語)」「集中豪雨」「これまでに経験したことのないような…」「爆弾低気圧」「PM2.5」「線状降水帯」など)今回の「最強寒波」についても、そのメカニズムや私たちに出来る対策、交通障害など私たちの生活とのつながりを考えるESDの学習を展開したいと考えています。

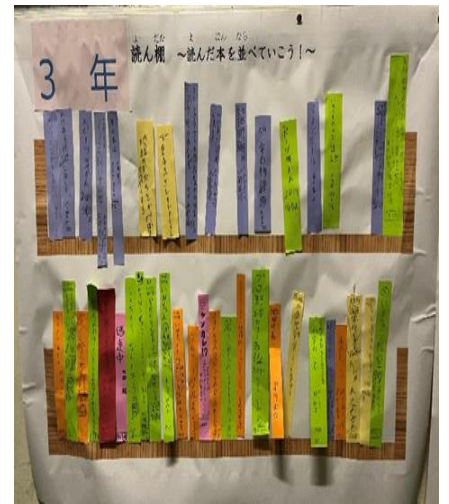
読書週間で「読ん棚」完成

1月16日(月)から2月3日(金)まで読書週間に位置付けて

「読ん棚」のイベントを行いました。

「読ん棚」とは、読んだ本の背表紙を画用紙に写し、各学年の棚に貼っていくというものです。

子どもたちが、友だちの読んだ本を見て、新しいジャンルの本に興味を持ち、たくさんの本に触れることで自分の世界を広げてほしいと思います。他にも、メディアセンターでは図書委員会が主体となって本を借りたらおすすめの本が載っているおみくじを引ける「図書みくじ」や情操朝会時に一番読みたくなった本を決める「ビブリオバトル」を行いました。ビブリオバトル後に沢山の子どもたちが本を借りにメディアセンターへ来ています。



お知らせ・お礼

○本校のESD委員会活動や各学年の取組みが「SDGs委員アイデアブック」<童夢編集あかね書房出版>に掲載されました。 *令和5年(2023年)1月16日発行

本書には本校の実践(以下の内容)が4Pにわたって紹介されています。

- ・ペットボトルキャップの回収 ・クイズ大会
- ・ESDについて紹介する新聞づくり・品ロスをなくす取組み
- ・楽しく取り組める提案集づくり・ESD博物館で活動内容発信
- ・SDGsの紹介をのせたおみくじを作成 等々

*全校児童へ紹介した後、メディアセンターにおく予定です。

○ESD委員会が企画しウクライナ募金をおこないました。二月の委員会活動で募金額を集計した後、郵便局から日本ユニセフ協会に振り込みます。

